

ほねでらむらしょうえんのさと

ゆめかたりのかい

骨寺村荘園の里 夢語りの会



地区民参加による活力ある本寺の将来の地域づくり構想をまとめるため、今年度の事業として「骨寺村荘園の里 夢語りの会」を4回開催いたします。

第1回目 6月5日(土) 午後7時より 本寺生活改善センター「夢語りの会って なにするの？」

講師 「H14のお宝探し、お宝マップ作成でおなじみ」
岩手大学農学部 広田 純一 教授
三宅 諭 講師

参加対象 地区住民(小学生以上ならどなたでも)
但し、夜の開催のため、中学生以下は保護者の方同伴をお願いします。

申込み方法 各地区の区長さんまで直接お願いします。
8区 佐藤正人(39-2422) 9区 高橋繁吉(39-2341) 10区 佐藤武雄(39-2533)

(2回目以降の予定)

- 第2回 6月27日(日) 午前9時30分～
午前：地区探検 午後：構想の作成
- 第3回 7月17日(土) 午後7時～
構想の作成
- 第4回 8月 前半(未定) 午後7時～
構想のまとめ



夢語りの会に大きな期待

地域おこし部会長 佐藤弘征

今春設立された当協議会も十六年度総会を終了し、いよいよ行動の出発点に立った。地域内の数箇所が国の文化財指定に向け事務作業が進んでおり、私たちも従来に増しより関心を深めていかねばならないと思う。地域づくりは、地域のありさまをきちんと知ることから始まるのが基本であり、あわせて女性の参加が必ず必要だそうです。そして思うことは、本寺地区の地域づくりは他の地域と違い、すばらしい荘園遺跡が身近にあることでそれをベースに取り組める特典がある事です。

活力ある地域にすることは地域内のみならずの考えと、行動から生まれると思えます。岩手大学の広田先生方にご指導いただき「骨寺村荘園の里 夢語りの会」に参加し未来の本寺をつくり始めようではありませんか!!。今回はそのチャンスです。私も、微力ではありますが地域おこし部会員の委員と力を合わせ、一緒に地域にとけ込んでいきたい。

地域内みなさんのご参加をお待ちしています。

史跡指定説明会を

6月後半予定

本寺の荘園遺跡を世界文化遺産に登録するため、まず国の史跡指定が必要となり、地域の方々のご理解ご協力を得るための説明会を開催します。ぜひご参加下さい。

一関市博物館文化財係(29113180)

本寺地区の活力ある地域づくりを進めよう!

「骨寺通信」

第2号

本寺地区地域づくり
推進協議会会報
事務局(会長宅)
一関市殿美町字若井原
(電話) 略

平成十六年度

総会開催



平成十六年度本寺地区地域づくり推進協議会総会が二十二日(土)午後七時より本寺生活改善センターで開催されました。総会には、一関市、一関地方振興局、岩手大学並びにJAいわて南などから多数のご来賓を迎え、地区民、役員あわせて約七十人ほどの出席がありました。

骨寺村荘園遺跡が、平泉を中心とした文化遺産のユネスコ世界遺産のコアゾーン(核心地域)指定候補となり、平成十八年登録申請に向け、手続きが進められている中で、遺跡と共存し、将来営農を考えたほ場整備を含む、活力ある本寺の地域づくりを目指し、今年度事業計画と、収支予算案が提案され、それぞれ承認されました。

事業計画の内容としては、地区の住民参加による地域づくり構想を作成する「骨寺村荘園の里 夢語りの会」の開催、ほ場整備に係る事前調査同意への取り組み、「地域おこし」「地域営農」「土

地改良」各部会の取り組みの三つの柱で、今年度進めていくことといたしました。

そのほか報告事項として、協議会の相談役に、十区の佐藤研さんに委嘱した事についての報告等がありました。



ご来賓を迎え開催した総会で挨拶する佐藤会長

ご来賓
(前列右より) 一関市長(代理収入役佐藤正勝様)、
一関地方振興局長 藤尾善一様、岩手大学教授 広田純一
様、(後列右より) JAいわて南代表理事組合長 今野忠
夫様、一関市議会産経常任委員長 武田コキ子様、一関市
農業委員会会長(代理農地専門委員長 千田豊治様)

本寺地区の活力ある地域づくりを進めよう!